PAT-NO: JP360220671A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 60220671 A

ELECTRONIC STILL CAMERA

PUBN-DATE:

November 5, 1985

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

TITLE:

COUNTRY

SHIOKAWA, HIROSHI SAITO, EIICHI NAKAHAMA, MASARU

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

MATSUSHITA ELECTRIC IND CO LTD N/A

APPL-NO: JP59076938 **APPL-DATE:** April 17, 1984

INT-CL (IPC): H04N005/238, H04N005/781

US-CL-CURRENT: 386/46, 386/117

ABSTRACT:

PURPOSE: To record a picture of correctly exposured only, by <u>preventing the recording of picture whose exposure</u> time, is decided as out-of-prescribed range, on a recording medium.

CONSTITUTION: Simultaneously with the operation of a shutter 4, the shutter time of an image picking up time is measured by means of a shutter time measuring circuit 24 and, when the measured shutter time is judged as out of the performance guaranteeing range by a judging circuit 25, the judging signal 26 is sent to a system controlling circuit 8. A recording preventing command is sent to the 1st switch 27 from the system controlling circuit 8 and the signal from a recording circuit 18 is disconnected and recording on a recording medium 19 is not performed.

COPYRIGHT: (C)1985, JPO& Japio

8/16/05, EAST Version: 2.0.1.4

命日本国特許庁(JP)

40 特許出顧公開

母 公 開 特 許 公 報 (A)

昭60-220671

@Int_CI_4

鼬別記号

庁内整理番号

公開 昭和60年(1985)11月5日

5/238 5/781 H 04 N

7155-5C 7113-5Č

審査請求 未請求 発明の数 1 (全3頁)

. 電子スチルカメラ ❷発明の名称

> 昭59-76938 创特

昭59(1984)4月17日

Ж **79** 明者 塩

史

門真市大字門真1006番地

門真市大字門真1006番地 松下電器産業株式会社内 松下電器産業株式会社内

松下電器產業株式会社内

0発 明 者 伊発 蚏

る田

松下電器產業株式会社

門真市大字門真1006番地 門真市大字門真1008番地

弁理士 中尾 敏男 ぬ代 理

外1名

1、発明の名称

電子スチルカメラ

- 2、特許請求の範囲.
- (1) 光電交換機能と電荷転送機能を兼ね備えた固 体操像索子の操像面上に被写体像を光学系により 結像させて前記提像面上の各絵楽に対応する映像 信号を発生させる撮像手段と、前記映像信号を記 録媒体に記録する録画手段と、撮影時のレンズ透 過光を測光する手段と、前記測光手段の出力を積 分する手段と、前記積分出力が所定値となった事 を検出しシャッターを閉じるシャッター制御手段 と、露出時間を計測する計測手段と、この計測手 段の出力によって前記録画手段の作動を制御する 制御手段を有する事を特徴とする電子スチルカメ ラ。
- (2) 制御手段は計測手段の出力があらかじめ設定 された範囲内であるか否かを利定する手段と、前 記記録媒体への録画を防止する録画防止手段から 構成され、前記録画防止手段は、前記判定手段か

らの出力により作動する事を特徴とする特許請求 の範囲第1項記載の電子スチルカメラ。

- ③ あらかじめ設定された範囲は、適正露出を与 える範囲とする特許請求の範囲第2項記載の電子 スチルカメラ。
- (4) 制御手段は、この制御手段の作動を任意に選択 可能とするスイッチを有する特許請求の範囲第1 項記載の電子スチルカメラ。
- 3、発明の詳細を説明

産業上の利用分野

本発明は、被写体の瞬時画像を記録媒体に記録 する電子スチルカメラに関するものである。

従来例の構成とその問題点

カメラでの露出制御では、被写体の輝度を測定 し御定された情報により適正露出を得る為のシャ ッター速度と絞り値を算出し、算出されたシャッ ター速度と絞り値をそれぞれカメラの機構を動か しセットして撮影を行うが、ダイレクト測光方式 のカメラでは、撮影時に被写体輝度が変化した場 合や、絞りの機械的精度による絞り値の製量に応

じてシャッター速度が大幅に変化する事があり、 この変化範囲がシャッターの性能保証範囲内では 適正露出が得られるが、例えば被写体輝度が高輝 度側に変化するか又は、絞りが精度觀差によって 設定値より開放倒となった場合、シャッター速度 が性能保証範囲を高速側にズレてしまい適正露出 による撮影が出来ない。電子スチルカメラでは转 に、被写体輝度が低輝度側に変化するか又は絞り 値が設定値より絞りとまれた場合、機像素子の暗 電流の影響により S/N が悪化する問題がある。

発明の目的

本発明はこの様を従来の欠点を除去するもので あり、適正解出の良好な映像だけを録画可能とす る電子スチルカメラを提供する事を目的とする。

発明の構成

本発明の電子スチルカメラは光電変換機能を兼ね備えた固体操像索子の操像面上に被写体を光学系により結像させてこの操像面上の各絵案に対応する映像信号を発生させる操像手段と、この映像信号を配録媒体上に記録する録画手段とを備え、

レンズ透過光を御光する手段と、 この出力を積分する手段と、 この積分出力が所定値となった事を検出しシャッターを閉じるシャッター制御手段と、 この計例手段の出力によって前記録画手段の作動を制御する制御手段を有し、 適正露出の良好な映像だけの録画を行う様にしたものであり、 さらに制御手段の作動を任意に選択可能とするスイッチを設ける事により、制御手段の作動を場合に応じて使い分け出来る様にしたものである。

実施例の説明

以下本発明の一実施例を図面を参照して脱明する。図は本発明の一実施例における電子スチルカメラの構成を示すプロック図であり、1は被写体、2は光学系操像レンズ、3は絞り、4はシャッター、5は光電変換素子(以下操像業子と称す)である。レリーズボタンの伊圧操作によってあらかじめ設定された絞り値もしくは絞り決定用受光素子(図示せず)によって拠光された絞り値に絞り割御回路でによって絞り3が絞りこまれ、シス

テム制御回路8よりシャッター4が開放し光学系 扱像レンズ2により被写体 1 の瞬時画像が振像素 子5の面上に結像され、被写体の輝度に応じた書 積電荷がある基準信号に同期して時系列的に取り 出され映像処理回路18から映像倡号17として 出力され記録回路18によって磁気シート等の記 録媒体19K記録される。をお2Oは記録ヘッド、 21はヘッド駆動回路、22はモーター、23は モーター駆動回路である。操像素子をに結像した 被写体光量をダイレクト削光受光案子11で測光 し得られた測光情報12は、積分回路13で積分 された後、比較回路14で所定値と比較し、積分 回路13の出力が前記所定レベルになった時、シ ャッター閉指令15をシャッター制御回路10k 送りシャッター4を閉じる。シャッター動作と同 時にシャッター時間計御回路24により撮像時の シャッター時間を計測し判定回路25でシャッタ - の性能保証範囲外であると判定すれば、システ ム制御回路8に判定信号28を送りシステム制御 回路8より記録防止指令が第1スイッチ27亿送

5れ記録回路 1 8からの信号を切り記録媒体 1 9 への記録を行わない。また、判定回路 2 5 とシステム制御回路 8 の間に第 2 スイッチ 2 8 を設け、判定回路 2 5 からの判定信号 2 6 の ON, OFF を 程意に選択することによって、記録防止を任意を 択可能とする事が出来る。 適正露出による良好な 映像だけの録画と、従来と同様の連続録画の使い分けが可能となり、電子スチルカメラの大きな特 数の一つとなる。

発明の効果

以上のように本発明は露出時間が所定範囲外であると判定した場合に記録媒体への画像の録画を防止する様にしたもので、適正露出による良好な画像だけを録画する事が可能となる。さらに録画の防止手段をスイッチを設けて任意選択可能とし、録画防止手段の使い分けが行える。

4、図面の簡単な説明

図は本発明の一実施例における電子スチルカメ ラの構成を示すブロック図である。

3……絞り、4……シャッター、8……操像楽

子、10……シャッター制御回路、11……ダイレクト側光受光素子、13……積分回路、24… ……シャッター時間計削回路、25……判定回路、 28……第1スイッチ。

代理人の氏名 弁理士 中 尾 敏 男 ほか1名

